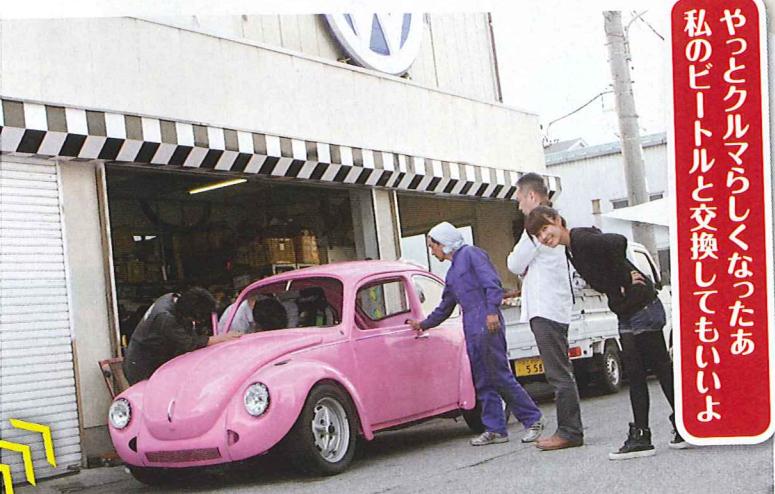


目指せ草レースの鬼!

ピンビー製作日記

F-ROAD SUPER-BEETLE PROJECT

# クルマらしくなりました 完成まであとちよつと…!?



本番のアイドレーズ12時間耐久レースまで残すところ1ヵ月あまり。この本が出る頃にはほぼ完成状態になつてないと出場も危ぶまれる。7月17日の日曜日、午前8時、ツインリンクもてぎのスタートラインに並ぶことはできるのか!? とりあえず応援の準備だけはしといてくれ。

文●半谷範一 撮影●森口信之  
取材協力●ベストインポートサービス TEL:048-282-6119 <http://www.vw-bis.co.jp>  
スピードジャパン TEL:03-3555-8865 <http://www.speedjapan.co.jp/>  
日栄自動車商会 TEL:024-534-9680 <http://auto.jocar.jp/nichiei/>

## 立派な姿になりました。完成まで後ひと息です!

“ピンビー、大地に立つ!” 実はまだステアリングも装着していないんですけど、とりあえずタイヤを装着して外に出してみました。おお～、これでやっとクルマになったなあということが正直な感想。エンジンは出来てますから、走れるようにするまでは後ひと息です。やっぱり実際に着地させてみると、フントが低過ぎるか、“はみタイ”ででもなりそうな気がしていたのですが、こうやって見る限りではほとんど違和感ありませんね。フントにはもう少しネガキャブがつけられるので、バンブーでもフェンダーに当たらないで済むかな? でもフロントエンジンのゴルフ用のサスケットなので、スプリングのレートの設定もリアエンジンのビートルとは別物。果たしてどんな乗り味になるのか興味津々です。

やっとクルマらしい姿になり  
いよいよ最終段階へと突入だ!

ボディ関連の作業がひと段落したの  
で、今回はいよいよ足回りの作業に入  
ることになりました。

このピンク号のフロントサスペン  
ションは、長年アメリカのVW専門  
ショップ、トップラインの「マック  
ス・ストラット」と呼ばれるキットを  
使用し続けてきました。ご覧のように  
スプリングの外径が細いので、ノーマ  
ルフェンダーのまま太いホイールが  
履けるといった利点があります。

本格的なスポーツ走行に対応した  
キットではありませんでしたが、オーバーフェンダーが使用できないワイズ  
カップのAクラスに参戦していく頃に  
は他にあまり良い選択肢がなく、その  
ままでずっと使い続けてきました。

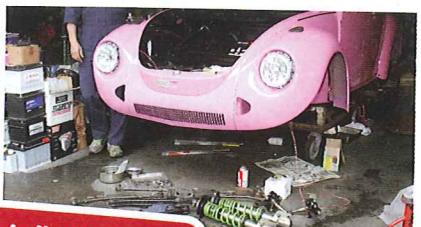
しかし、さすがにもうダンパーの正  
味期限はどつくに過ぎていることもあ  
り、とりあえずB.I.S.にあった中古の  
車高調サスペンションキット（ドイツ  
のヴァイテック社がゴルフII用に用意  
しているH.C.O.N.G.T.）を試してみ  
ることにしました。

ステアリングのギアボックスに関し  
ては、75年モデル以降のラック&ピニ  
オンになってからの物を移植する予定  
で作業を進めていますが、ボディ側  
のモディファイに予想以上の手間が掛  
かることが判明。こちらの方もひとま  
ずウォーム&ローラーのままでゆくこ  
とにしました。ただし、スピンドル  
(ハブキャリア) やサスペンション  
アームに関しては、75年以降のモデル  
のパーツを移植してみます。

今回はなんとか自分の足で着地させ  
るというところまで進んだので、かな  
りクルマらしい姿になりましたね。完  
成まで、後ちよつと…かな?

01

## 足回りの作業を色々とこなしていきます!



本格的な作業は  
森口プロ(?)にお任せ



何度も言うけど  
俺力メラマン…

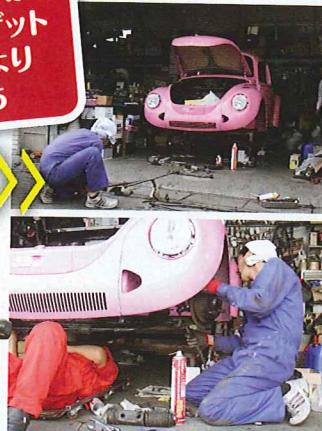
流行りの4輪ディスク化?  
いえいえエリアはドラムのまま

最近では空冷ビートルの世界でも4輪ディスク化が進んでいて、タロックスの前後6ボット等というキットまでありますが、ビンビーのリアは信頼性が高いドラムブレーキのままで行くことにしました。もちろんOHを実施して、ライニングも新品に交換したことはいまだありません。私はこの作業中にダウントしてドロップアウトてしまいました。

皆さんこんにちは  
働き者の古Qです

難しい作業は森口メカにお任せ!

このクルマのオリジナルのステアリングギアボックス、タイロッドが曲がっちゃってました! そこで、BISの部品取り車からギアボックスを外すことに…。1303、1302を乗り継いだ森口メラマンが作業します。



色々と心配しながら  
足回りを組み付けます

もちろんタイロッドは新品に交換しますが、とりあえず仮組して設置させてみました。フロントのディスクブレーキは以前に森口さんが装着したもの。実はこの段階では、ヴァイテックのサスペンションキットは低過ぎるんじゃないかな? と半信半疑でした。



知る人ぞ知る  
超貴重なホイールです

いよいよタイヤを装着。このホイール、興味ない方には単なる鉄丸にしか見えないとおもいますが、実はVW純正のスポーツホイール。しかも、一般に流通している4.5Jではなく、5.5Jリムの貴重品。エッティンガーのコンプリートカーから外しました。

02

## シートを装着してみると…



安全装備は  
いいものを選ぼう



TRSのハーネスと  
レーステック製フルバケ

このビンビーのプロジェクトには数多くの皆さんに御協力いただいております。こちらのシートとシートベルトも御協力いただきてしまいました。シートはニュージーランドのレーステック製でRT4009と呼ばれるフルバケットシート。サイドスラーで固定するという本格的なタイプです。以前はスバルの一番安いフルバケ“スプリント”を使っていたのでその差は歴然だなあ。一方、シートベルトの方はイギリスのTRSモータースポーツのマグナムと呼ばれるタイプ。今回装着するのは3インチ幅の4ポイントにクラッチストラップを追加した5ポイント。もちろんバックルはクイックリースタイプとなっています。たとえ草レースでも、こういった安全装備だけはきちんとしたものにしたいですね。